



ヤマタケと一緒に お宅の耐震性を見直しましょう



チェック!

どこにあてはまりますか?

旧耐震基準の住宅

耐震性に乏しく大地震時(震度6程度) 倒壊の危険性が高い

新耐震基準の住宅

新耐震基準ですが 2000年新基準を満たしていない 要素あり

現行耐震基準の住宅

基礎形状、壁の配置バランス 柱の引き抜き対策 などなされている

危険

要注意

おおむね 安心

対象

昭和56年5月以前の木造住宅

耐震診断無料

※令和6年度まで

耐震補強工事には補助金

※令和7年度まで

1981(昭和56)年6月 建築基準法改正



2000(平成12)年6月 建築基準法改正



新耐震基準であっても安心はできない為 耐震補強工事をおすすめします



2000年6月以降の耐震基準まで耐震性を上げることが望めます

自分の家が大きな地震で壊れてしまうのでは? どのように地震の対策をすればいいの? 耐震補強のお金はどのくらいかかる?



耐震工事施工例



このような施工をして耐震性を上げます



柱と筋交いを 接合金物で固定します



建物の主要部分となる 壁に筋交いを入れます

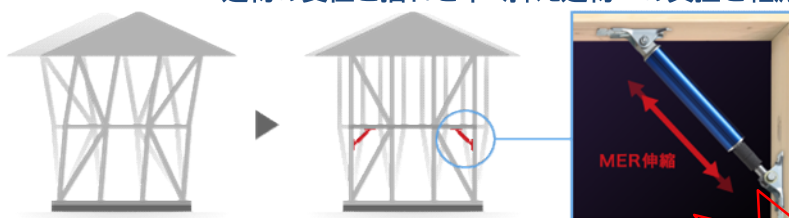


壁全体を構造用合板で 強化し耐震性を高めます

注目!

後付け可能な地震対策の為の制震ダンパー

制震ダンパーは、地震のエネルギーを吸収することにより 建物の変位と揺れを早く抑え建物への負担を軽減します



熊本地震では制震ダンパー(MER SYSTEM)を 搭載したお住まいは、殆ど被害は確認されませんでした。

地震エネルギーを 最大48%吸収



詳細は 日本制震システム㈱



そんな不安を 耐震セミナー で解消して下さい

正しい木造住宅の 耐震セミナー 開催!

日時: 3月30日(土) 10時から(1時間程度)

会場: ヤマタケ建設

お申込みはヤマタケまでご連絡ください

054-641-1216

